

秋季セミナーのお知らせ

専門図書館協議会

「資料室・図書館の存在感を高める方法序説～専門図書館のアドボカシー」

◆本年度は、上記テーマのもと、*ONE DAY* セミナーを開催いたします。

近年、図書館を取り巻く状況が厳しさを増す中、自館の存在価値を高め、組織内外にそれを認識させるアドボカシー活動の重要性が高まっています。2010年度秋季セミナーでは、自館の存在価値について再検討し、戦略的な図書館運営とアドボカシー活動を展開している専門図書館の代表者にお話を伺います。最初に、谷藤講師より、従来の図書館の枠を越え、電子情報資源を積極的に活用する、より高機能な図書館の構築に取り組みされてきたご経験に基づき、研究図書館が存在価値を高めていくための方法についてお話いただきます。前田講師からは、専門図書館運営の受託者の立場から、図書館の存在価値を高めるために留意すべきポイントについて、経営的な視点から示唆に富むお話を伺います。グループ討議では、参加者それぞれの図書館の運営状況、抱える問題、今後の展望等について情報共有した後、事例を出し合い、専門図書館が存在価値を高めていく方法論について議論します。

皆さまの参加をお待ちしています！

1. 総合テーマ

資料室・図書館の存在感を高める方法序説～専門図書館のアドボカシー

2. 開催日時・場所

(1) 日 時：平成22年11月5日（金）13:00～17:30

(2) 場 所：日本図書館協会会館2階研修室 (<http://www.jla.or.jp/kaikan.htm>)

3. 日 程

- ・ 受付 (12:30～13:00)
- ・ オリエンテーション (13:00～13:15)
- ・ 講演「必要性を知り専門性で応える～研究所図書館の未来」 (13:15～14:15)
講師：谷藤 幹子氏
(独)物質・材料研究機構 科学情報室室長)
- ・ 講演「受託者の視点からみた専門図書館の存在価値と経営」 (14:15～15:15)
講師：前田 和子氏
(独)国際協力機構図書館 (財)日本国際協力センター市ヶ谷業務室長)
- ・ グループ討議 (15:30～16:30)
- ・ グループ発表・講師コメント (16:30～17:00)
- ・ まとめ (17:00～17:30)

4. 定員・参加費

定 員：40名（申し込み先着順）

参加費：会員 7,000円 非会員 9,000円 ※いずれも消費税込みの金額です

お申し込み方法などは、専図協HP(<http://www.jsla.or.jp/>)をご覧ください。